

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年3月27日(2008.3.27)

【公開番号】特開2006-306812(P2006-306812A)

【公開日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-044

【出願番号】特願2005-133264(P2005-133264)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/202 (2006.01)

A 2 3 L 1/30 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

A 6 1 K 31/232 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/202

A 2 3 L 1/30 Z

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/48

A 6 1 K 31/232

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 43/00 1 0 5

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月12日(2008.2.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ジホモ - リノレン酸(DGLA)を有効成分として含有する好酸球浸潤抑制剤。

【請求項 2】

前記DGLAが、グリセライド、リン脂質、糖脂質、アルキルエステル、又は遊離脂肪酸の

形態で存在する、請求項 1 に記載の好酸球浸潤抑制剤。

【請求項 3】

前記グリセライドが、トリグリセライド、ジグリセライド、又はモノグリセライドである、請求項 2 に記載の好酸球浸潤抑制剤。

【請求項 4】

DGLAレベルの低い人の好酸球の浸潤を抑制するための、請求項 1 ～ 3 のいずれか1項に記載の好酸球浸潤抑制剤。

【請求項 5】

前記DGLAレベルの低い人が、 Δ^6 不飽和酵素及び/又は炭素鎖伸長化酵素が機能不全、不十分、または欠乏している人である、請求項 4 に記載の好酸球浸潤抑制剤。

【請求項 6】

好酸球の浸潤またはその細胞数の増加に関連する疾患の予防又は治療に有効である、請求項 1 ～ 5 のいずれか1項に記載の好酸球浸潤抑制剤。

【請求項 7】

前記好酸球の浸潤またはその肥満細胞数の増加に関連する疾患が、アトピー性皮膚炎、湿疹、乾癬、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、過敏性肺臓炎、好酸球性肺炎、好酸球性胃腸炎又は潰瘍性大腸炎の1以上である、請求項 6 に記載の好酸球浸潤抑制剤。

【請求項 8】

請求項 1 ～ 7 のいずれかの項に記載の好酸球浸潤抑制剤を含む、食品組成物または医薬組成物。

【請求項 9】

前記医薬組成物が経口用である請求項 8 に記載の組成物。